

次世代育成支援地域行動計画 (後期計画) 策定中です。

市では平成17年3月、次世代育成支援対策推進法における市町村行動計画として常陸大宮市次世代育成支援地域行動計画(前期計画)を策定しました。そしてそれを基に、行政や地域の取り組みをはじめ、地域社会が子育て家庭と協力し、次代を担う子どもの健全育成を推進してきました。

平成21年度は前期計画の終了年度にあたることから、現在の社会情勢の変化や子育て家庭を取り巻く現状等を踏まえ、平成22年度から5年間を計画年度とする後期計画の策定作業を進めています。

策定にあたり、後期計画策定の基礎資料を得るため、平成21年1月に子育てに関するアンケート調査を実施しました。量が多く時間のかかるアンケートだったにもかかわらず多くの方にご協力いただき、自由回答欄にもたくさんのご意見を記入していただきありがとうございます。

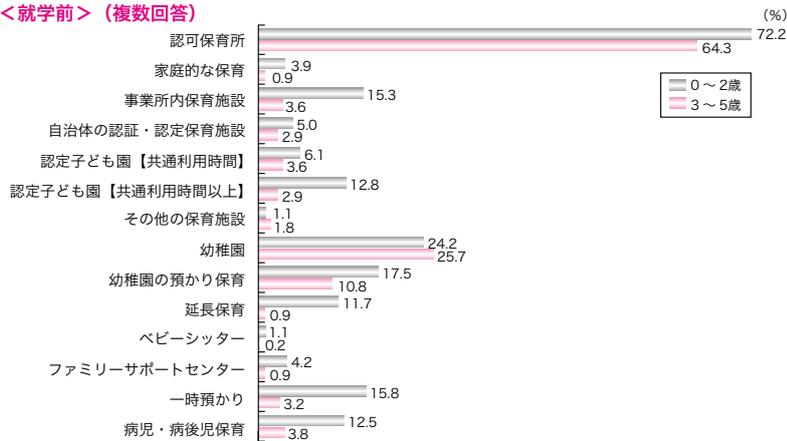
アンケート結果調査報告書は、市役所福祉課の窓口で閲覧できます。是非ご覧になってください。
このアンケート調査の一部を抜粋して掲載します。

保育サービスの利用希望

認可保育所の利用は、6割以上の方が希望していて、幼稚園はほぼ4人に1人、幼稚園の預かり保育は1割以上の人が希望しています。また、延長保育や一時預かり、病児病後児保育を希望している方も1割以上います。

このことから、現在の保育サービスに加え、新規施策を含めた総合的な対策が求められていることがわかりました。

<就学前> (複数回答)



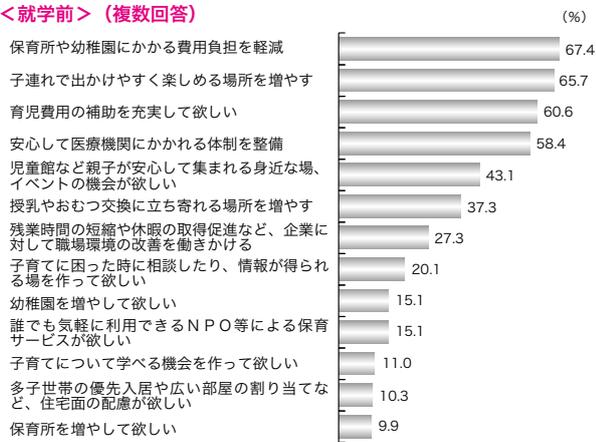
希望する施策

就学前で最も多かったのは、「保育所や幼稚園にかかる費用負担の軽減」で67.4%でした。次いで、「子連れで出かけやすく楽しめる場所を増やす」(65.7%)、「育児費用の補助を充実して欲しい」(60.6%)と続きます。

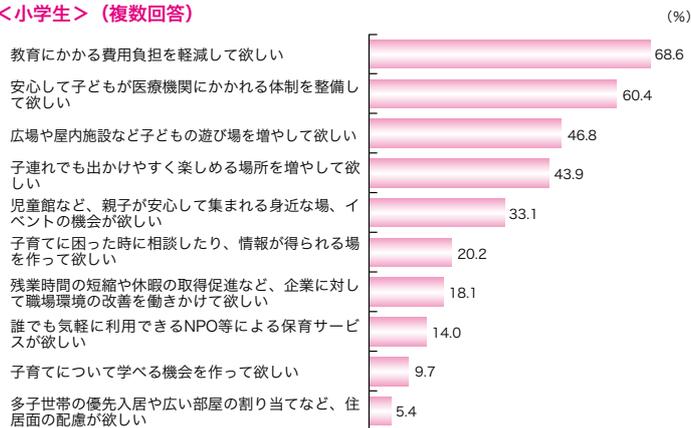
子育てに関わる経済的支援施策の充実を多くの人が挙げていて、このほか、医療体制の充実、親子で楽しめる身近な居場所に対する期待など、多様な施策要望となっています。

また、小学生では「教育にかかる費用負担の軽減」が最も多く68.6%。次いで、「医療機関の体制整備」が60.4%でした。

<就学前> (複数回答)



<小学生> (複数回答)



このような調査結果を踏まえ、地域協議会(推進協議会)や市職員で構成する委員会(推進委員会)と連携を図るとともにパブリックコメント(平成21年12月25日発行広報常陸大宮お知らせ版に掲載)を実施し、市民の皆さんからも広く意見を求め策定していきます。

問い合わせ先

保健福祉部福祉課子育て支援室

☎(52) | 11111

内線(138)